

2. ステップ1：「問題の本質」を考える。

- ・問題と目標との関係を考える。
- ・問題と結果との関係を考える。
- ・問題と原因との関係を考える。

3. ステップ2：問題を解決できる形に加工する。

- ・解決できる原因をリストアップする。
- ・原因を網羅的に把握する。
- ・たった二つの質問で問題を分解する。
- ・原因に優先順位をつける。

4. ステップ3：問題の全体像を把握する。

5. 解決策を作成する。

6. 解決策を実行する優先順位をつける。

7. 解決策を実行する。

8. 問題解決の演習

- ・身近なテーマで実際にやってみる。